

～平成 28 年度袋井商工会議所、浅羽町商工会合同調査～

お買物調査報告書

1. 調査の目的

袋井市では平成 19 年以降消費動向調査は実施されておらず、その実態が把握できていない。そこで、袋井商工会議所と浅羽町商工会が地域内の一般消費者を対象にした消費動向調査を行った。この結果を、現状に即した消費者対策や個店対策の資料として行く。

2. 調査の内容

年間購買額や購入地域、購入先等について地元中学校の協力の下、袋井市立中学校 2 年生世帯を対象にアンケート調査を実施した。

3. 調査の概要

(1) 調査対象：袋井市立中学校 2 年生のいる家庭(回答数 587 の内訳は下表のとおり)。

	回答数	構成比
袋井中学校	147	25.0%
周南中学校	173	29.5%
袋井南中学校	123	21.0%
浅羽中学校	144	24.5%

(2) 調査方法：中学 2 年生のいる家庭に配布し、記入後回収。

(3) 調査回収期間：平成 28 年 7 月～8 月

4. 調査結果

結果を集計あるにあたって以下のように商品进行分类している。

衣料品：1. 紳士服・洋品、2. 婦人服・洋品、3. 子供服・洋品、4. その他衣料品、
5. 寝装品・ふとん類

身の回り品：6. 靴・かばん(スポーツ用品を除く)、7. 化粧品・医薬品類

文化品：8. 時計・眼鏡・貴金属、9. CD・DVD・BD、10. 書籍・雑誌・文房具類、
11. スポーツ・アウトドア用品、12. 玩具・ゲームソフト、
13. 家電製品・パソコン・携帯電話、14. 家具・インテリア、
15. DIY 用品・生花・園芸用品

食料品：16. 生鮮食料品(野菜・魚・肉)類、17. 弁当・惣菜類、18. 酒類、
19. 菓子・パン、20. その他食品

雑貨：21. 日用品・金物・雑貨類

贈答：22. 贈答品(中元・歳暮・お祝品)類

外食：23. 食事・喫茶

サービス：24. クリーニング・コインランドリー・写真プリント、25. 理美容

また、買い物場所は以下のように集計した。

浅羽地区：①一般商店、②大型店(パティ、古田屋、ウェルシア他)、③コンビニエンスストア

袋井地区：①一般商店、②大型店(イトン、カインズ、マム、杏林堂、ドンキホーテ、青山、しまむら、ニトリ、エディオン他)、③②以外のチェーン店、④コンビニエンスストア

近隣市町：①磐田市内の一般商店、②磐田市内の大型店、③掛川市・森町の一般商店、④掛川市・森町の大型店

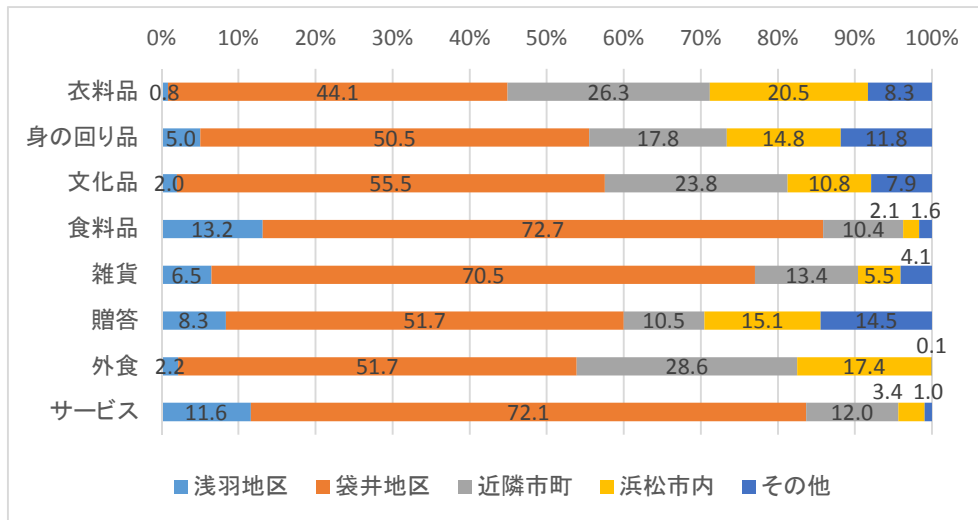
浜松市内：①一般商店、②大型店

その他：①通信販売(TV・カタログ・インターネットショッピング)、②その他(農協・生協等の共同購入、訪問販売、職場購買、宅配サービス)

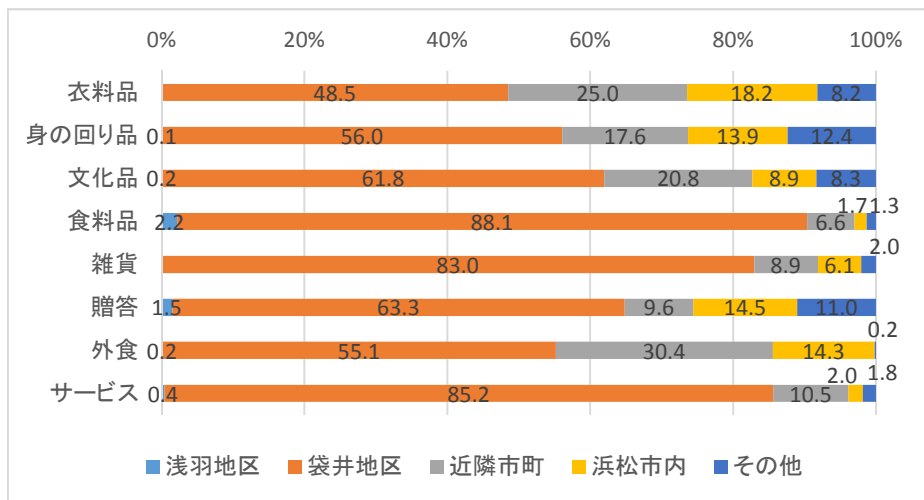
(1) 地区別地元購買率

袋井市全体で地元での購買率が高いのは食料品(85.9%)、サービス(83.7%)、雑貨(77.0%)、の順であり、逆に低いのは衣料品(44.9%)、外食(53.9%)、身の回り品(55.5%)の順である。地区別にみた場合も概ね同様の傾向となっている。

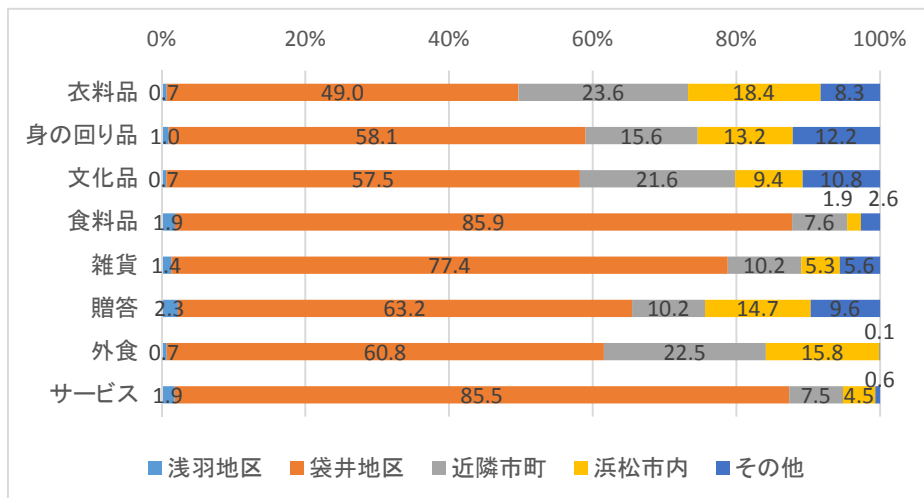
① 袋井市全体



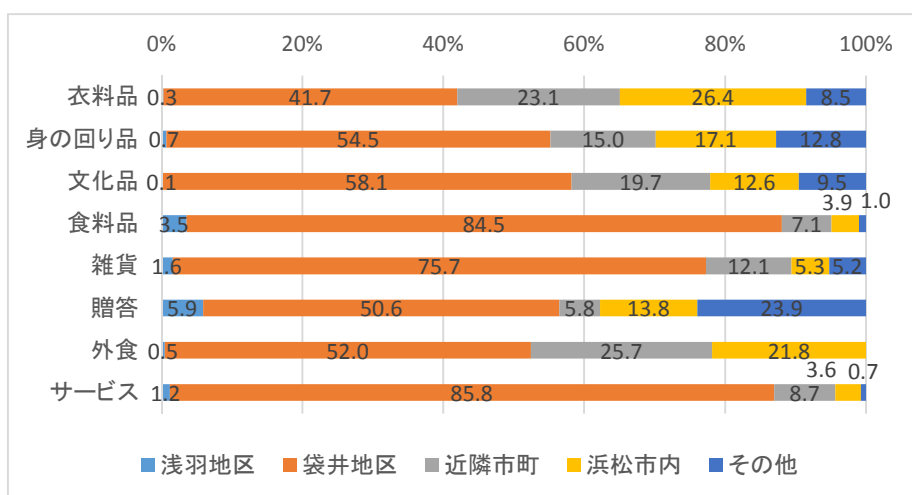
② 袋井中地区



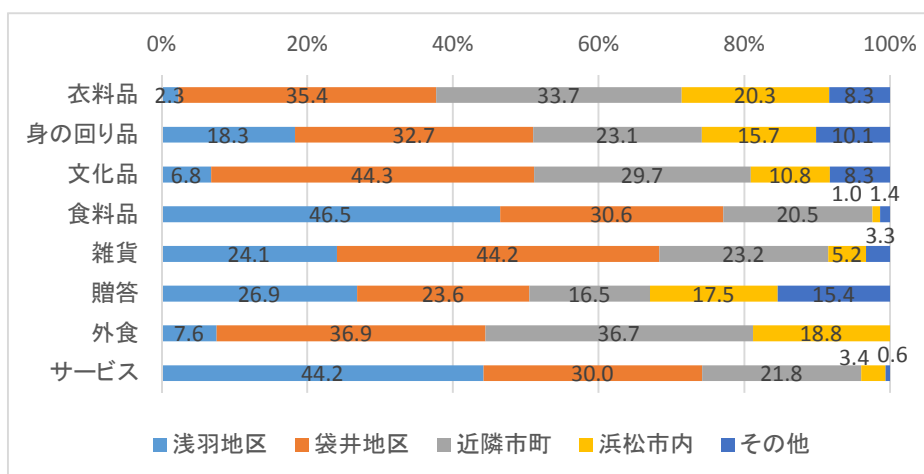
③ 周南中地区



④ 袋井南中地区

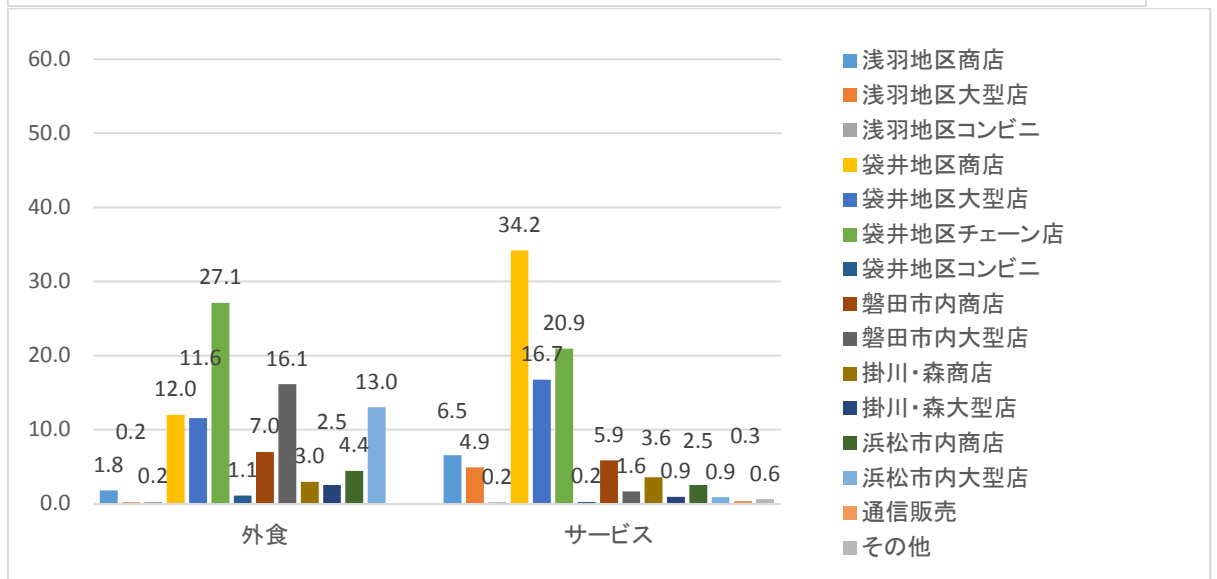
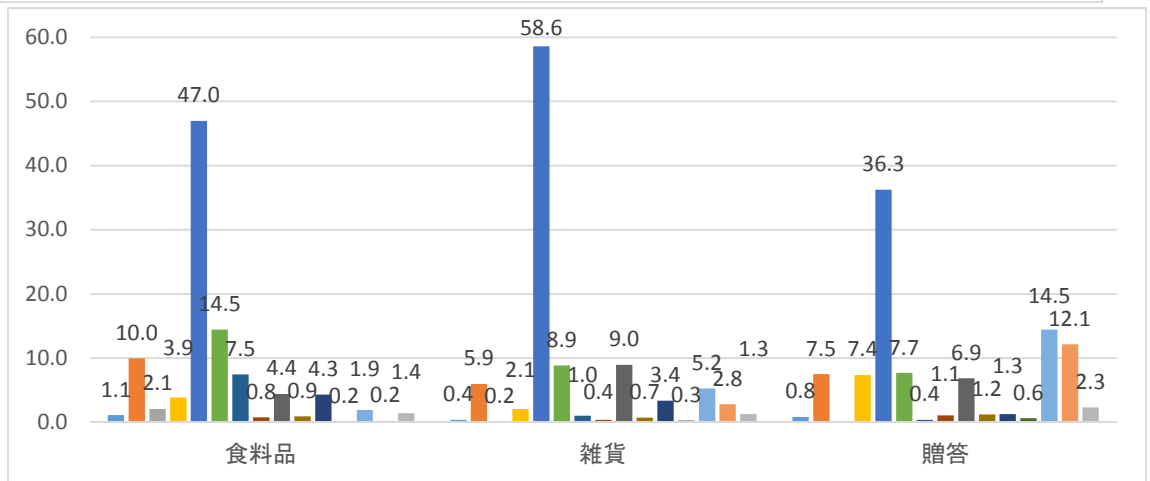
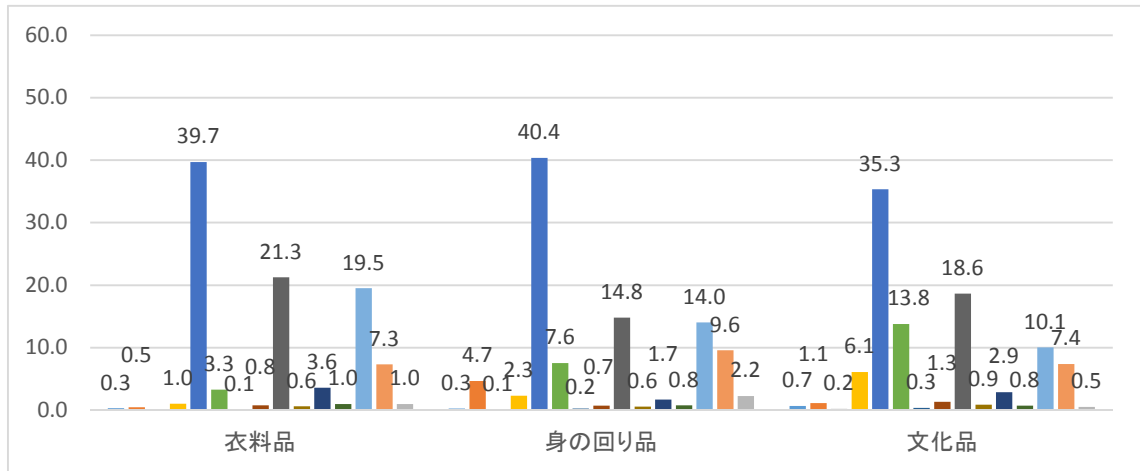


⑤ 浅羽中地区



(2) 商品別購入場所(袋井市全体)

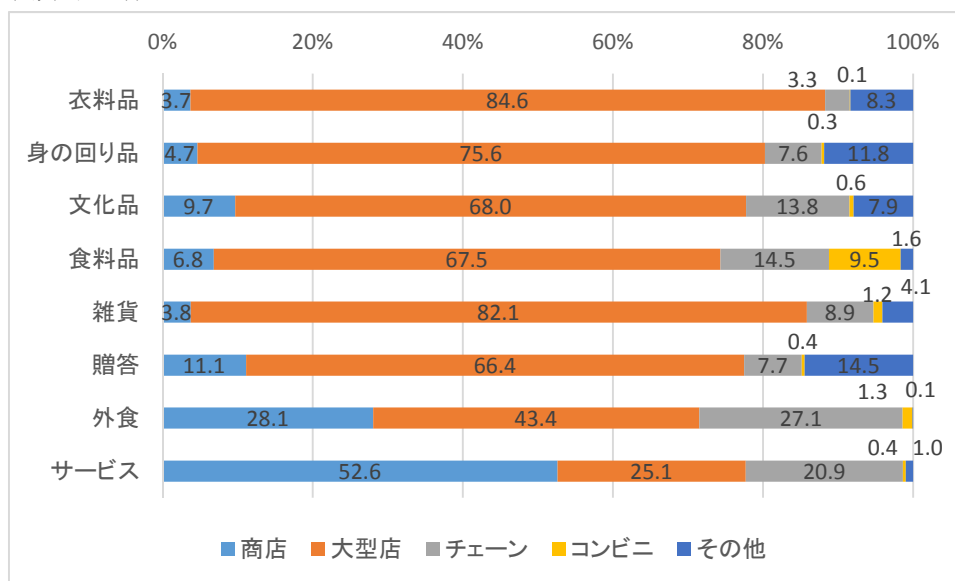
購入場所を各地区の一般商店、大型店、コンビニ、チェーン店の内訳で集計した結果である。外食、サービスを除き各品目で袋井地区大型店の構成比が高く、衣料品、身の回り品、文化品は袋井地区大型店につづいて磐田市内大型店の割合が高い。



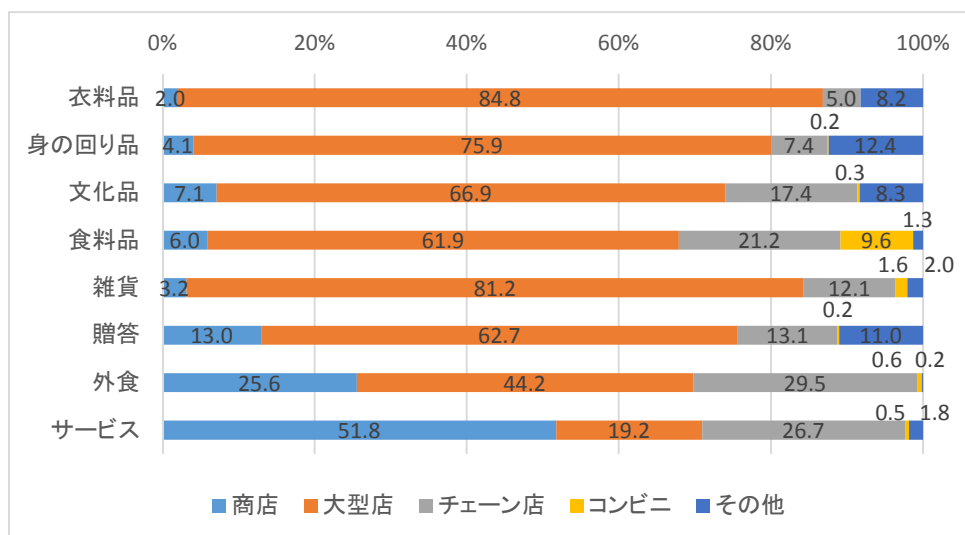
(3) 商品別業態別購買率

購入場所を商店、大型店、チェーン店、コンビニ等の業態別に集計した結果である。サービスでは商店の構成比が最も高いが、それ以外は全て大型店が高い。その中で、外食では商店の構成比が高く、外食とサービスではチェーン店の構成比が高い。また、食料品におけるコンビニ、贈答と身の回り品における「その他」も他の品目と比較して高い構成比となっている。

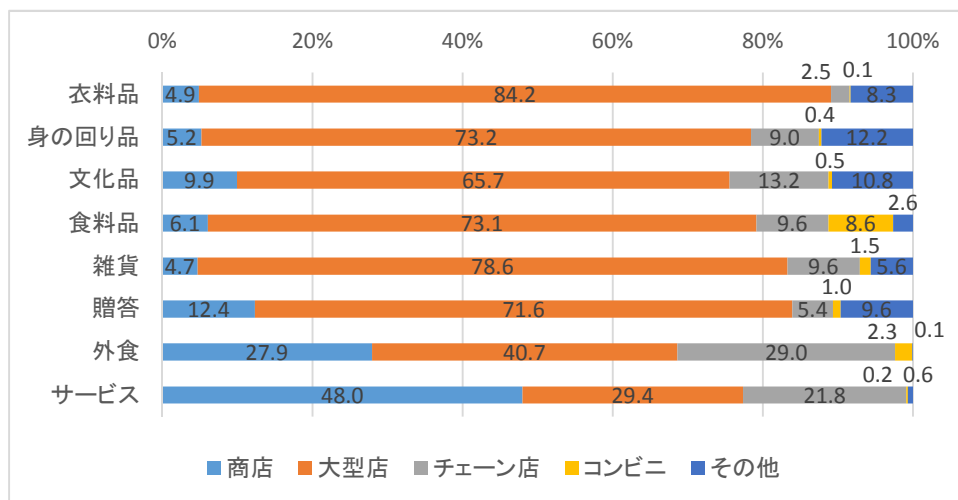
① 袋井市全体



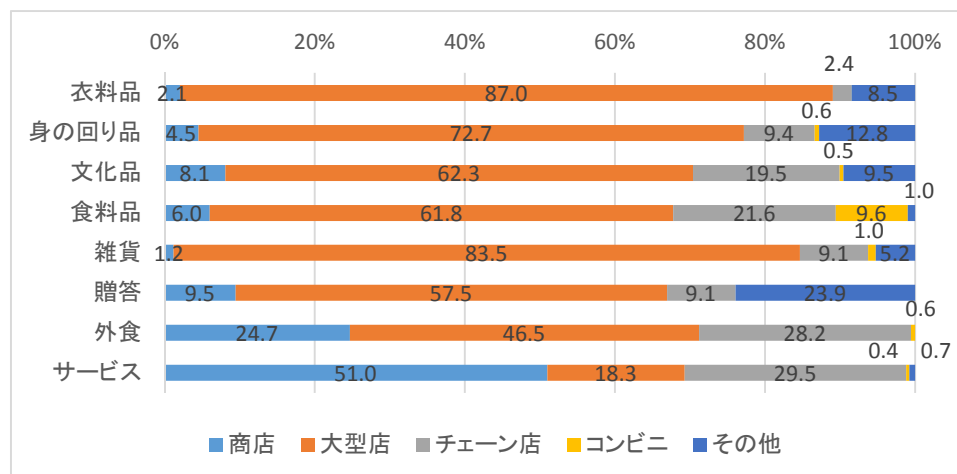
② 袋井中地区



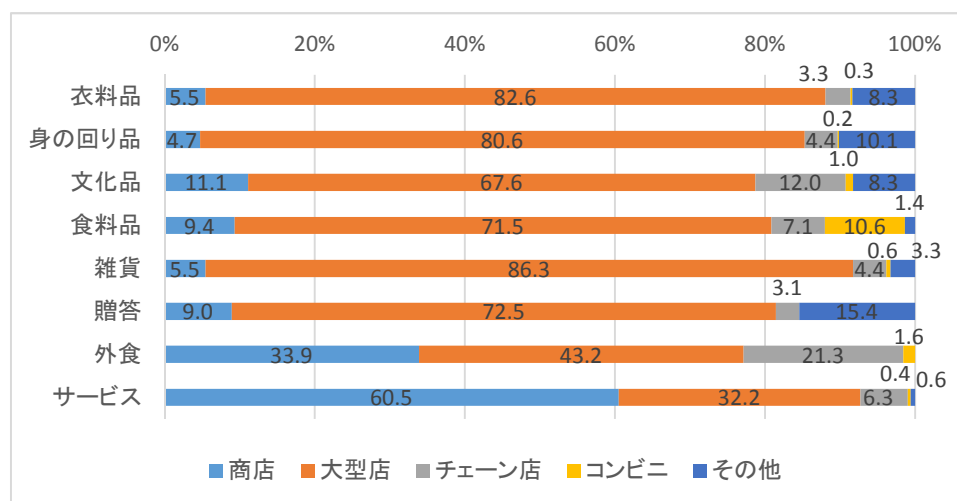
③ 周南中地区



④ 袋井南中地区



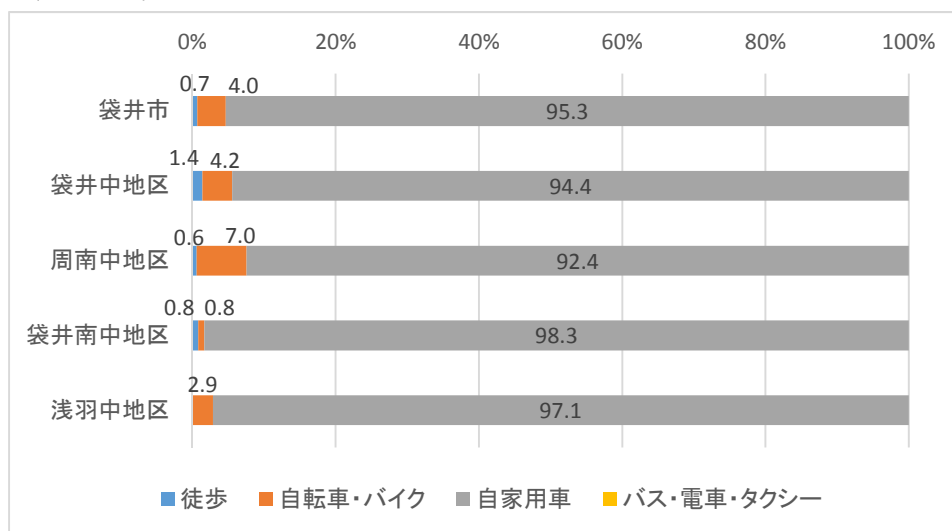
⑤ 浅羽中地区



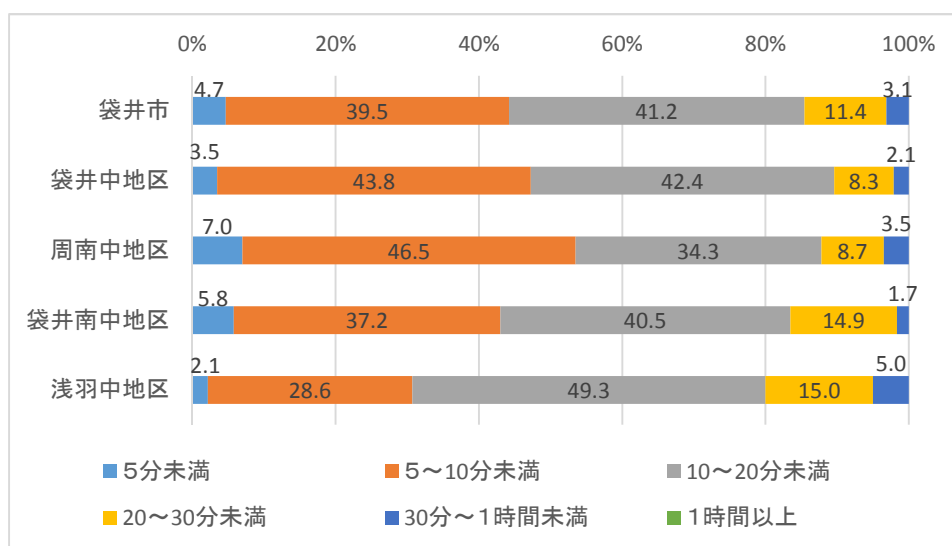
(4) 「食料品や日用品」の購買行動

交通手段は90%以上自家用車であり、平均所要時間も5分～20分未満が80%前後を占めている。その中で、浅羽中地区は20分以上が20%と他地区よりも平均所要時間の長い比率が高い。よく利用する決まった店の数は、3～5店が袋井市で72.1%だが、袋井南中地区が77.5%に対して浅羽中地区が66.9%と10.6ポイントの差がある。買い物の際重視するポイントは、価格の安さ(25.4%)に次いで近さ(20.6%)になっており、各地区同じ傾向になっている。

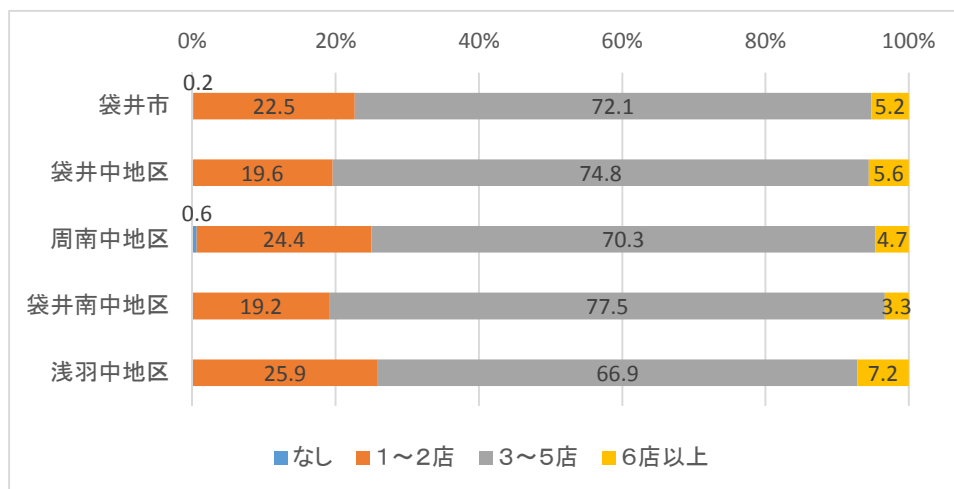
① 店までの交通手段



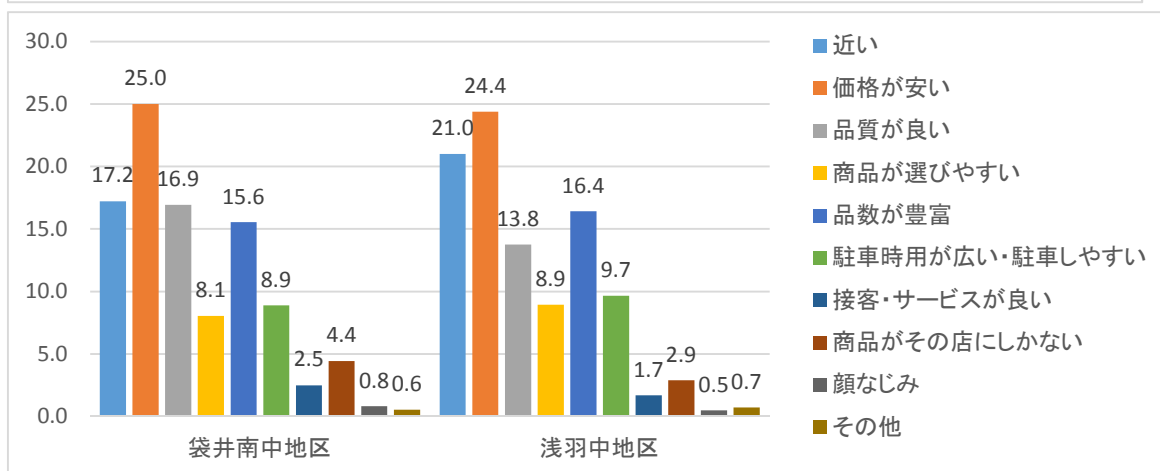
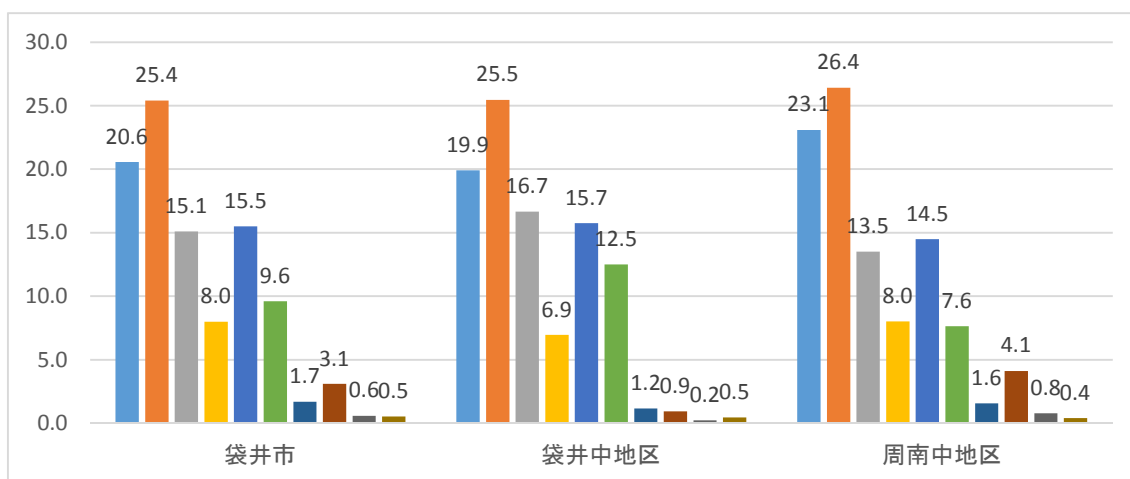
② 店までの平均所要時間



③よく利用する決まった店の数



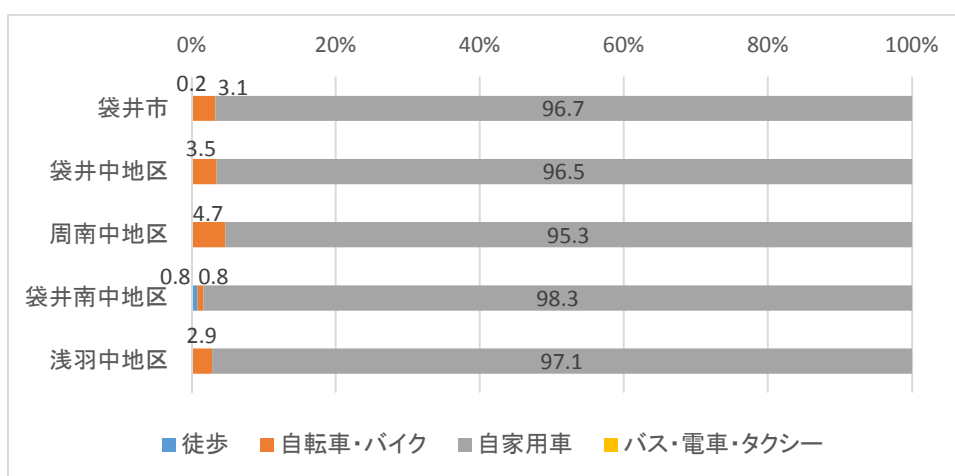
④買い物の際重視するポイント



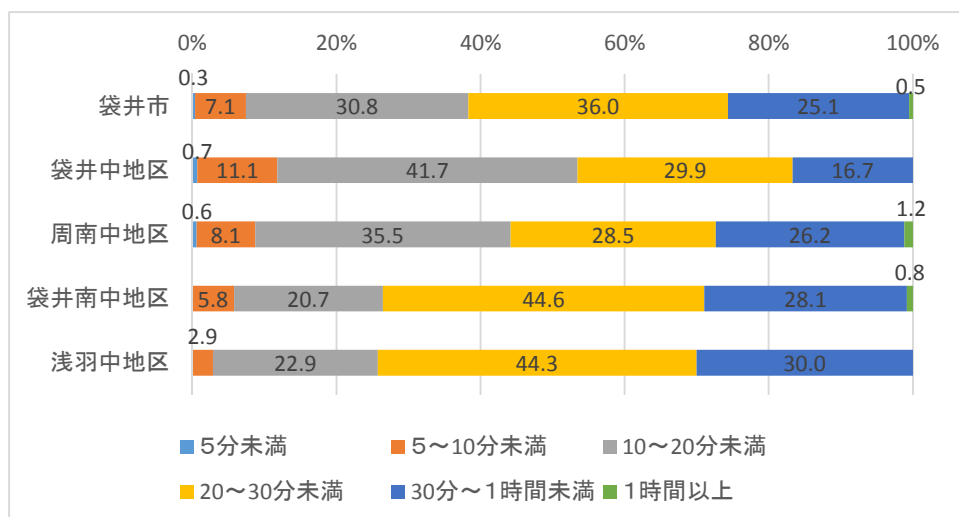
(5) 「衣料品や家電製品、家具等」の購買行動

交通手段のほとんどが自家用車である点は「食料品や日用品」以上となっている。平均所要時間では「食料品や日用品」の 85.4%が 20 分未満であるのに対して、「衣料品や家電製品、家具等」では 20 分以上の占める割合が 61.6%と高くなる。よく利用する決まった店の数は、「食料品や日用品」と比較して 1~2 店が 10.7 ポイント高く、3~5 店が 11.5 ポイント低くなっている。買い物の際重視するポイントは、価格の安さ(23.1%)と品数の豊富さ(22.7%)が同水準であり、次いで品質の良さ(16.8%)となっている。

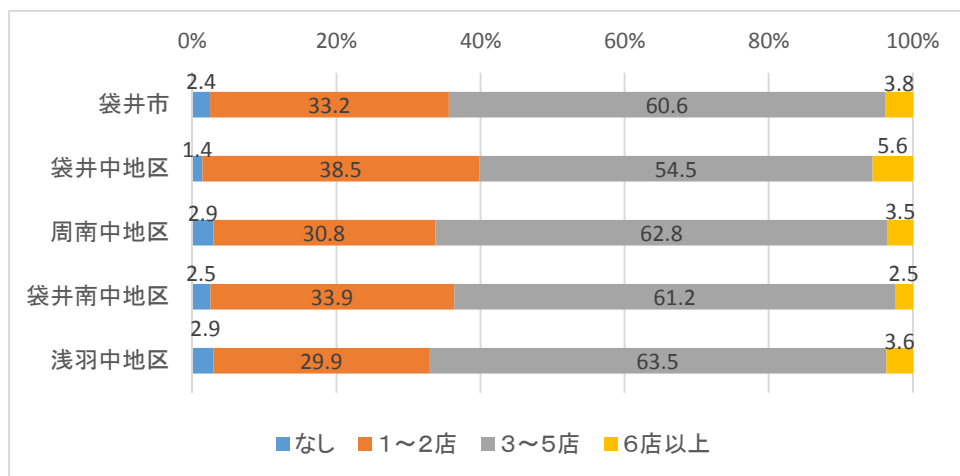
①店までの交通手段



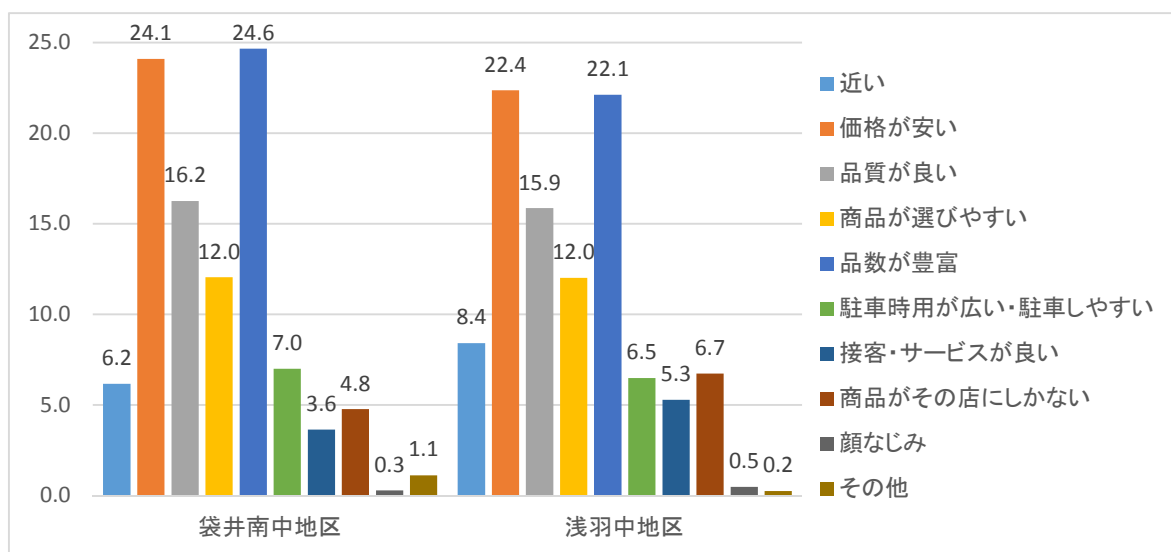
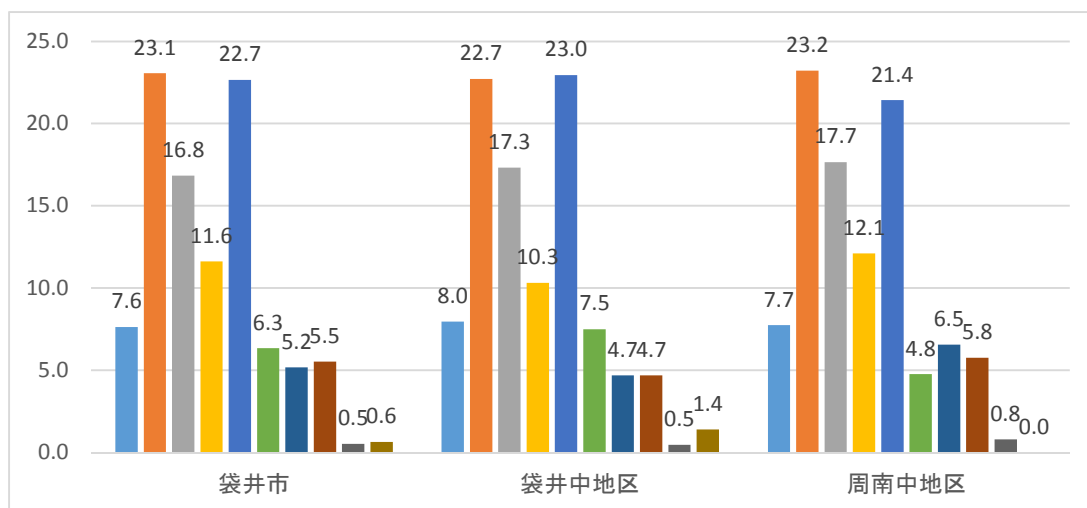
②店までの平均所要時間



③よく利用する決まった店の数



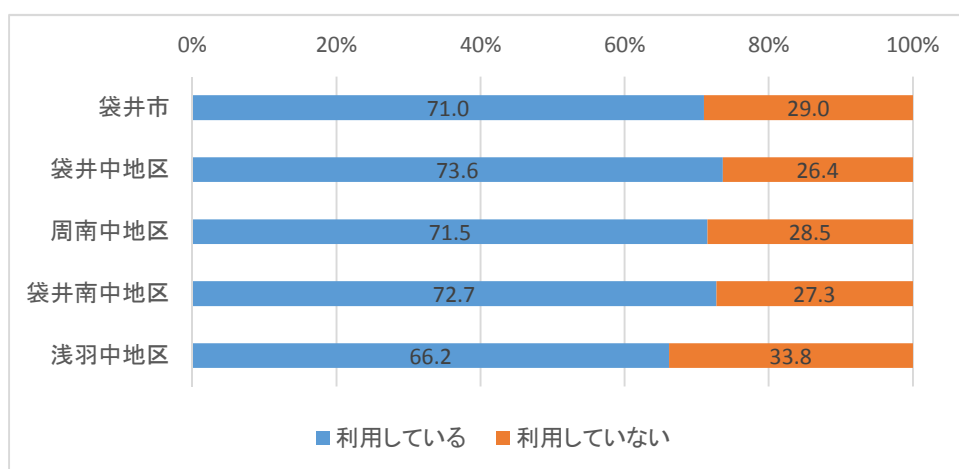
④買い物の際重視するポイント



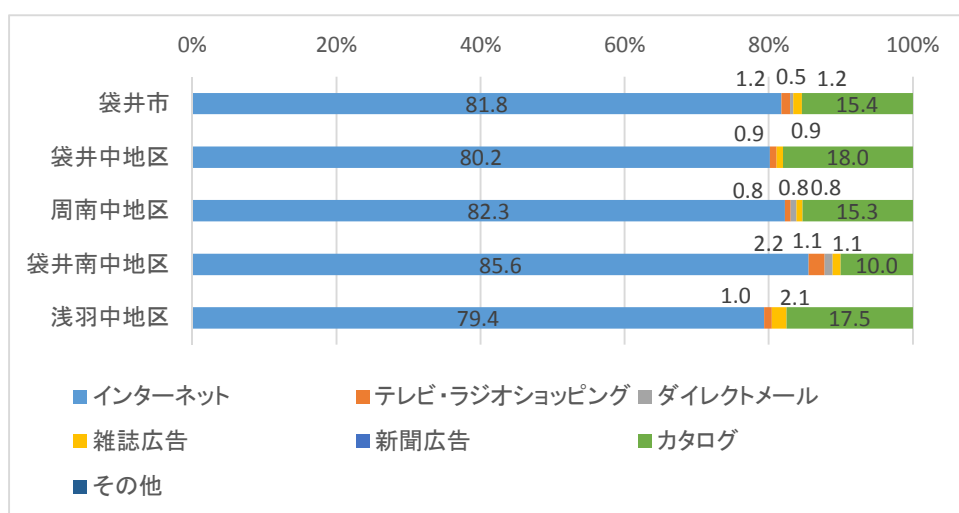
(6) 通信販売による購買行動

71.0%が通信販売を利用し、その内の 81.8%がインターネット販売であり、次いで 15.4%がカタログ販売となっている。利用頻度は数ヶ月に1回程度が48.8%、1回あたりの平均利用金額は5千円～1万円未満が52.8%で最も大きい。購入している商品やサービスは、衣類・ファッション関連が22.8%と最も大きく、次いで美容関連の13.0%となっている。利用する理由は、「好きな時間に商品を選ぶことができる」が25.2%で最も高く、次いで「価格が安い」が17.1%となっている。

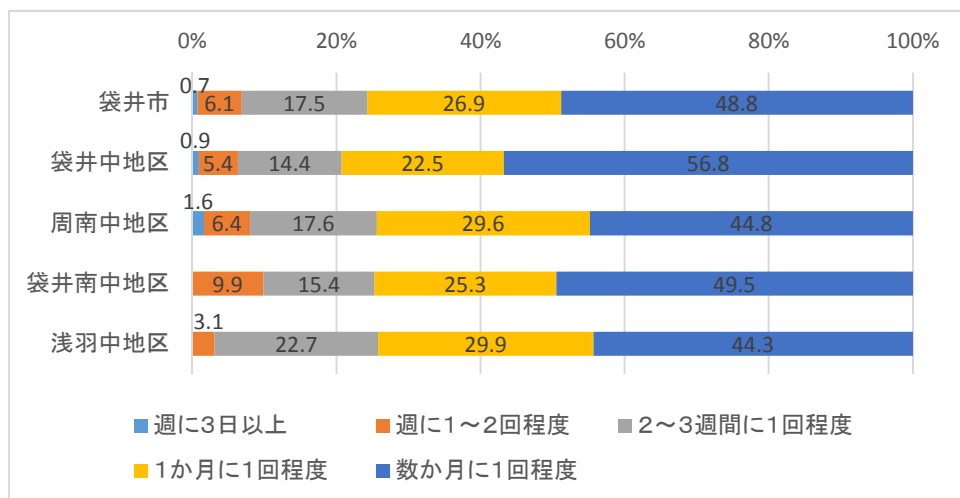
① 利用状況



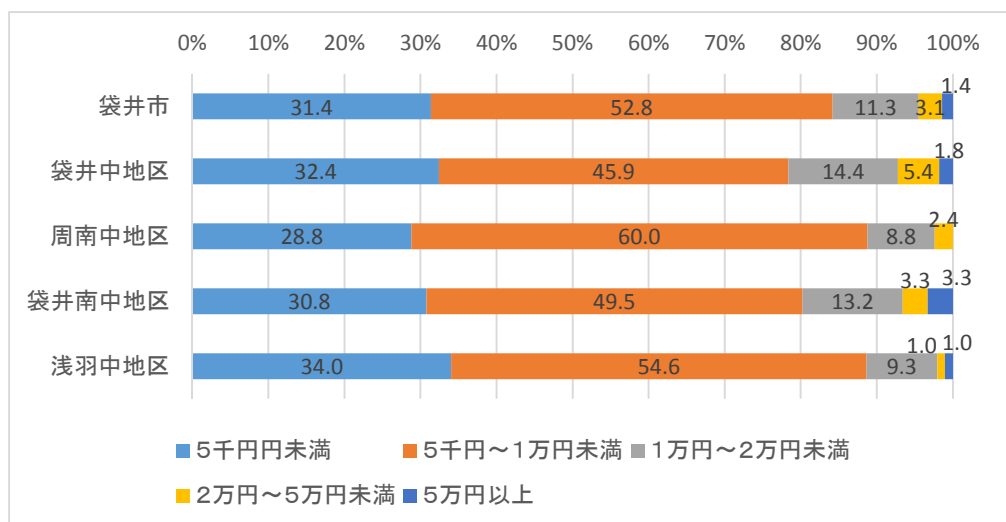
② 最も利用する形態



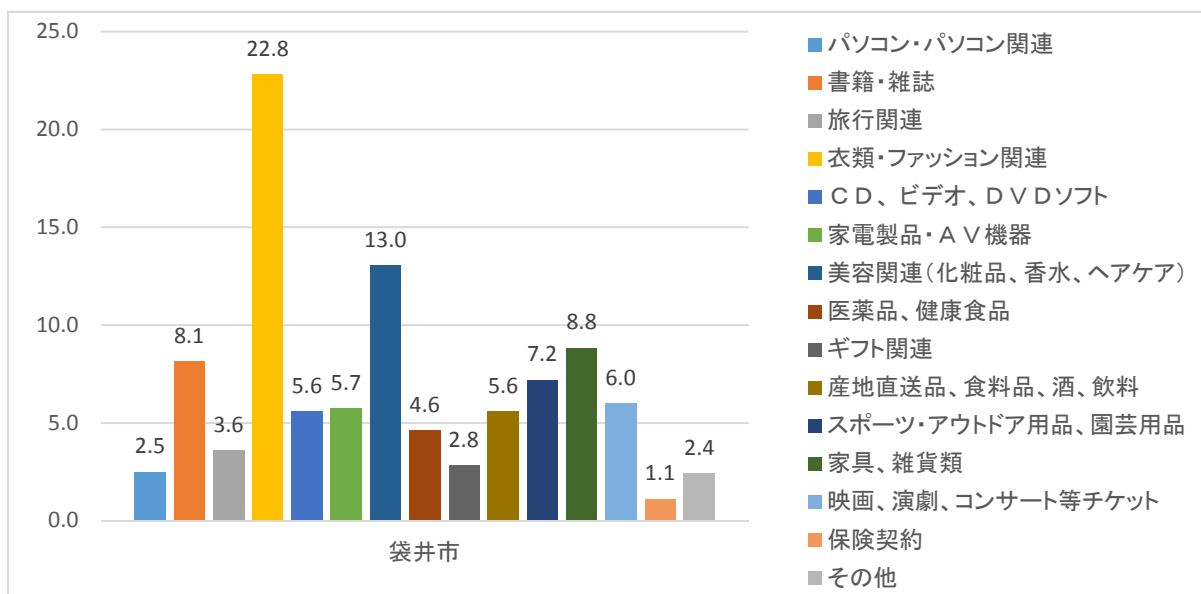
③ 利用頻度



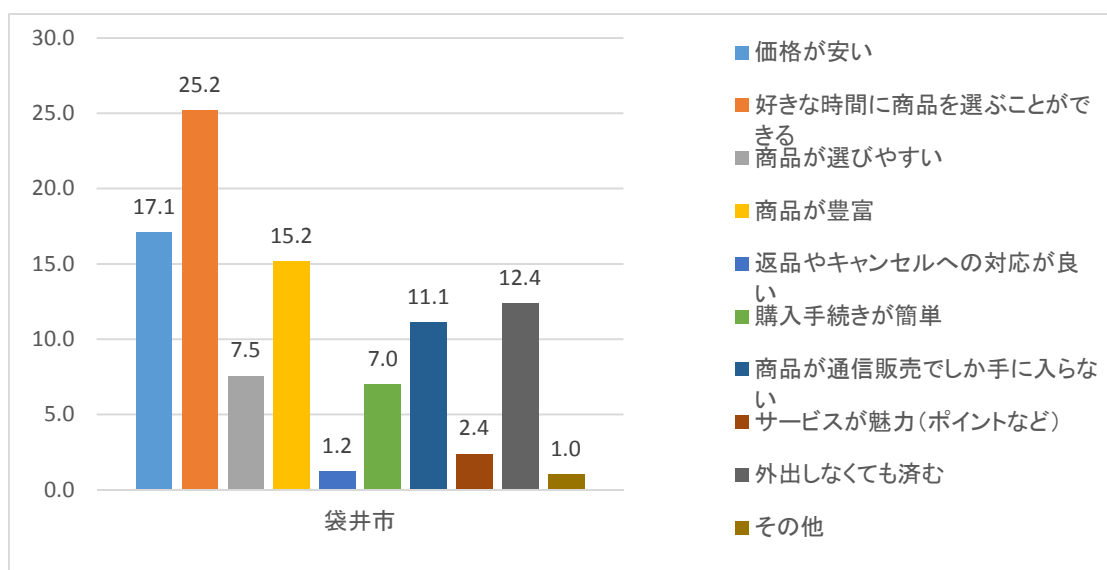
④ 1回あたりの平均利用金額



⑤ 購入している商品やサービス(袋井市全体)



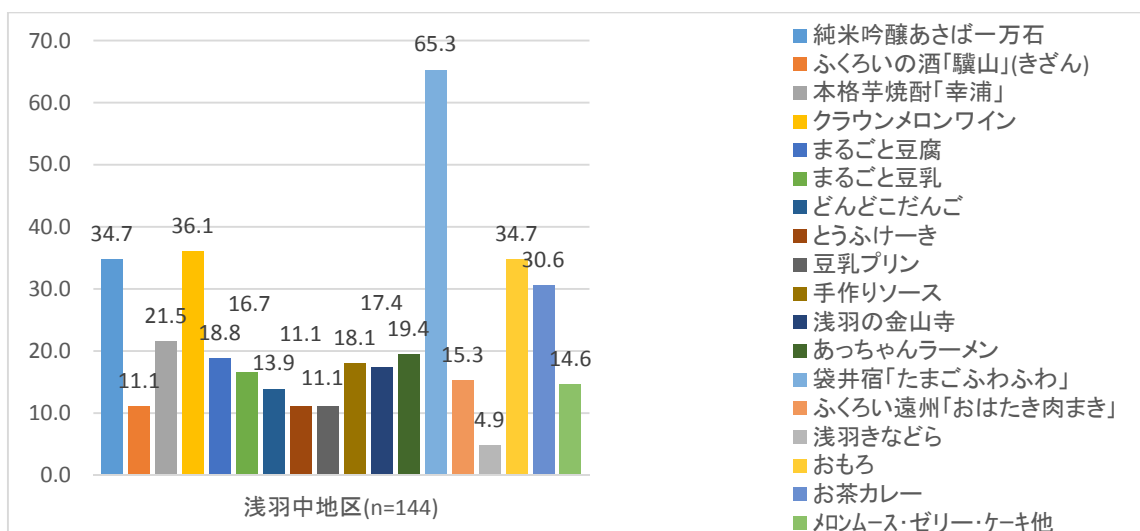
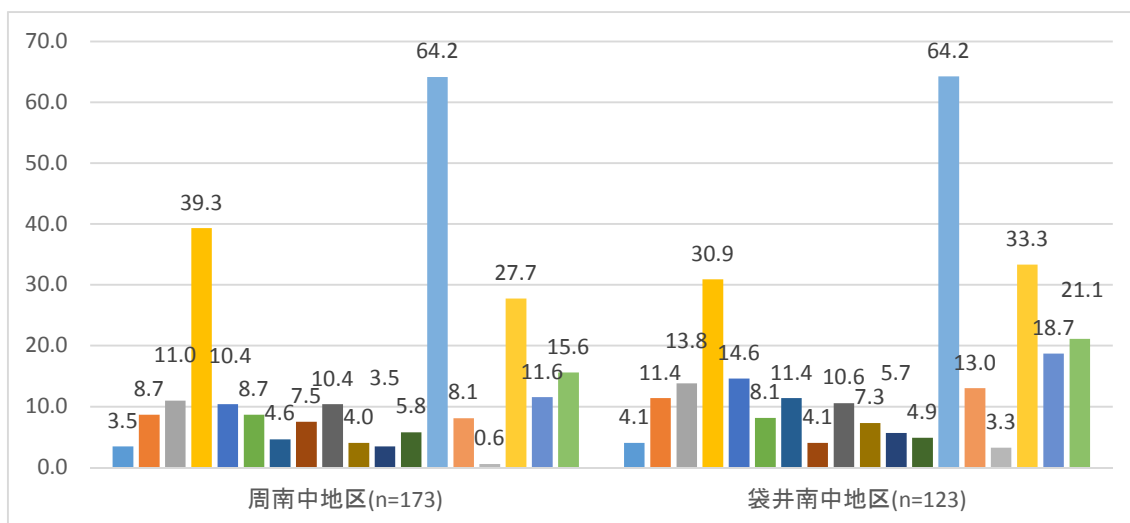
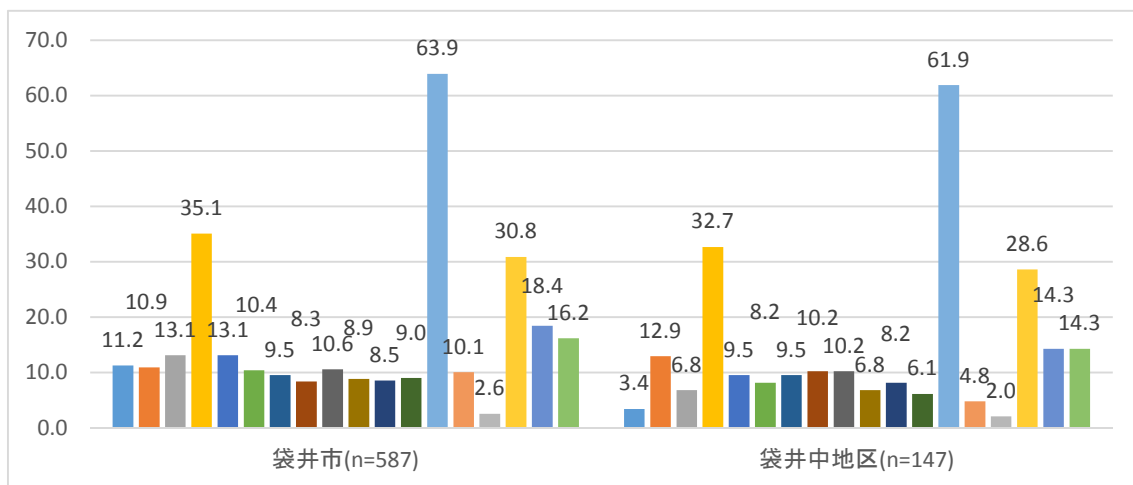
⑥ 利用する理由(袋井市全体)



(7) 地域で開発された商品について

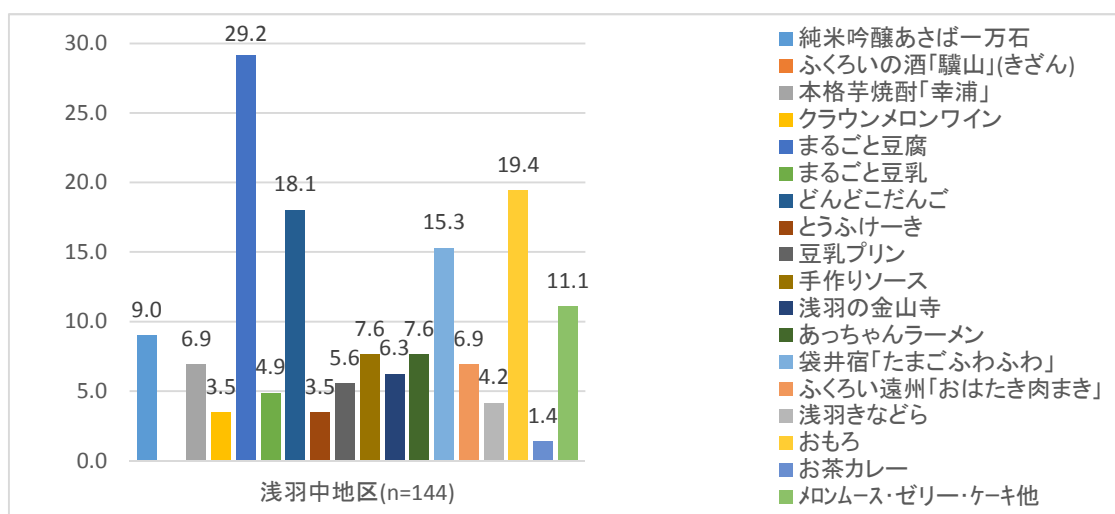
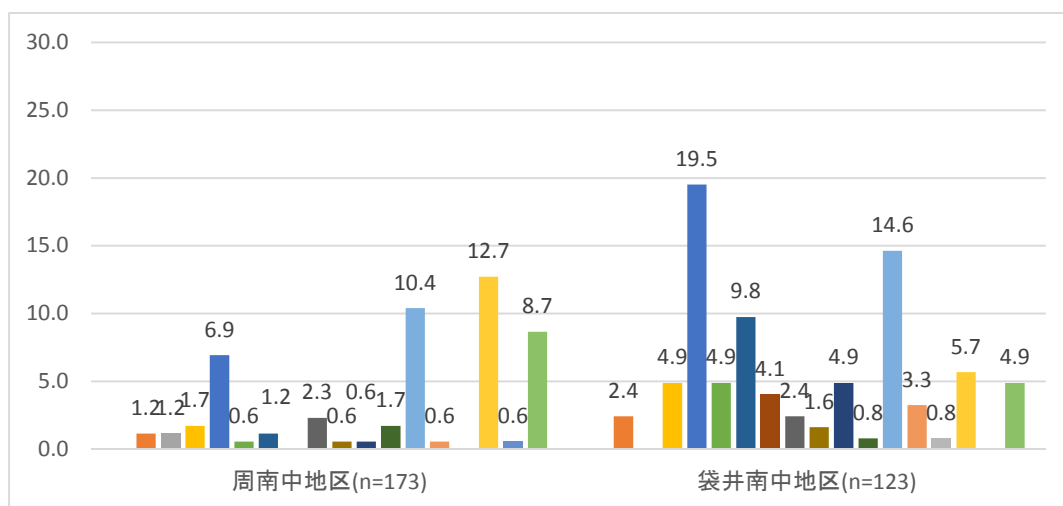
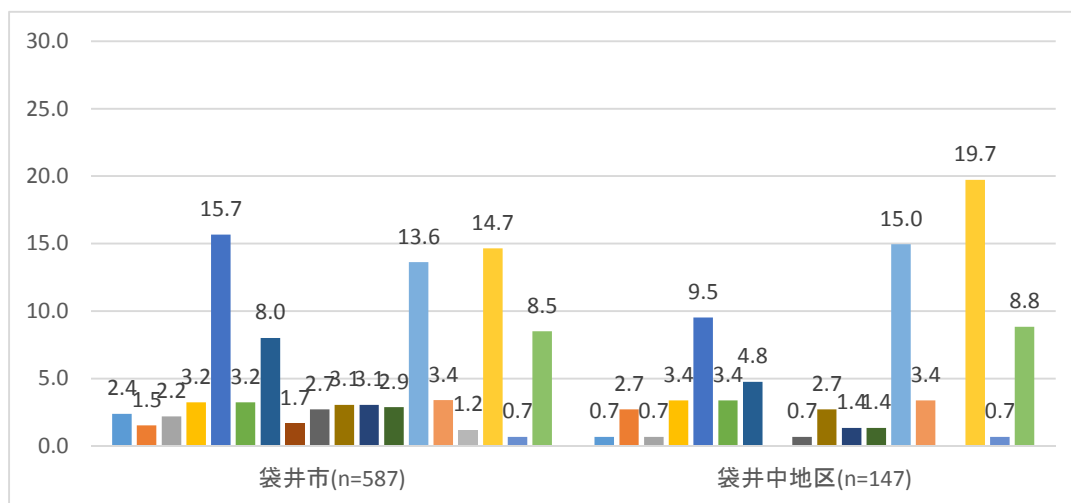
開発商品に対する回答の全回答者数に対する比率である。袋井宿「たまごふわふわ」の知名度が各地区で高い。その一方、購入品は各地区でバラツキがあり、まるごと豆腐(15.7%)、おもろ(14.7%)、袋井宿「たまごふわふわ」(13.6%)が高い構成比となっている。

① 開発商品を知っている割合(袋井市全体)



- 純米吟醸あさば一万石
- ふくろいの酒「驪山」(きざん)
- 本格芋焼酎「幸浦」
- クラウンメロンワイン
- まるごと豆腐
- まるごと豆乳
- どんどこだんご
- とうふけーき
- 豆乳プリン
- 手作りソース
- 浅羽の金山寺
- あっちゃんラーメン
- 袋井宿「たまごふわふわ」
- ふくろい遠州「おはたき肉まき」
- 浅羽きなどら
- おもろ
- お茶カレー
- メロンスムース・ゼリー・ケーキ他

② 開発商品を購入した割合(袋井市全体)

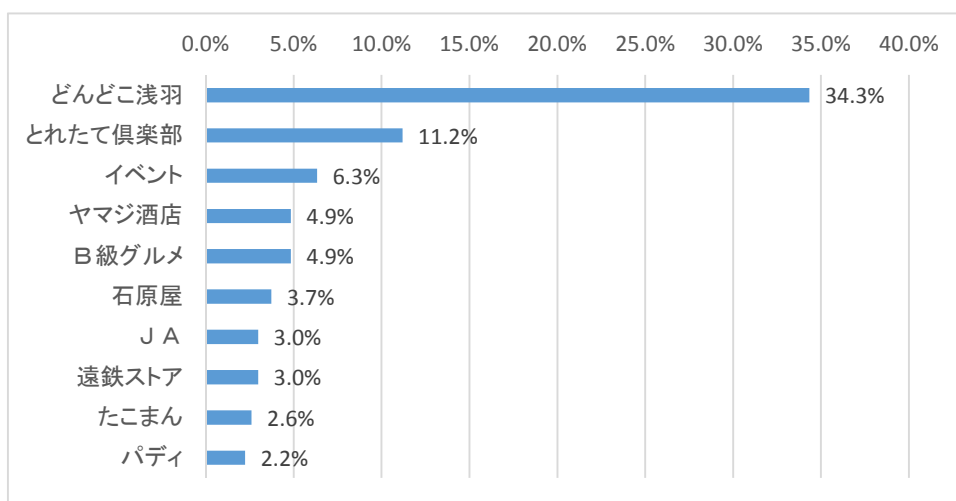


- 純米吟醸あさば一万石
- ふくろいの酒「驪山」(きざん)
- 本格芋焼酎「幸浦」
- クラウンメロンワイン
- まるごと豆腐
- まるごと豆乳
- どんどこだんご
- とうふけーき
- 豆乳プリン
- 手作りソース
- 浅羽の金山寺
- あっちゃんラーメン
- 袋井宿「たまごふわふわ」
- ふくろい遠州「おはたき肉まき」
- 浅羽きなどら
- おもしろ
- お茶カレー
- メロソース・ゼリー・ケーキ他

③ 購入(飲食)店

袋井市全体で、全回答数(268件)中の件数及び構成比の上位10位は以下の通りである。

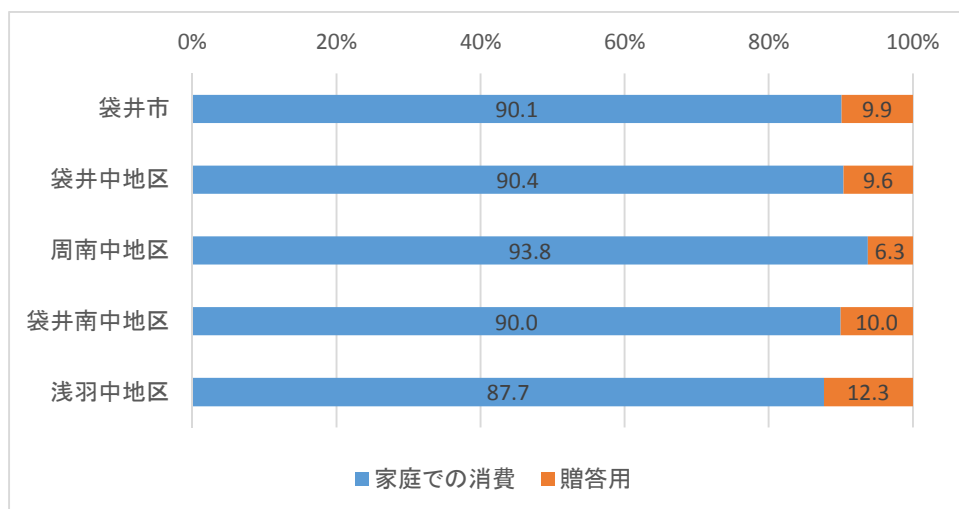
順位	店舗名	件数	構成比	順位	店舗名	件数	構成比
1	どんどこ浅羽	92	34.3%	6	石原屋	10	3.7%
2	とれたて倶楽部	30	11.2%	7	J A	8	3.0%
3	イベント	17	6.3%	8	遠鉄ストア	8	3.0%
4	ヤマジ酒店	13	4.9%	9	たこまん	7	2.6%
4	B級グルメ	13	4.9%	10	パディ	6	2.2%



各地区の2件以上は下表のとおり。

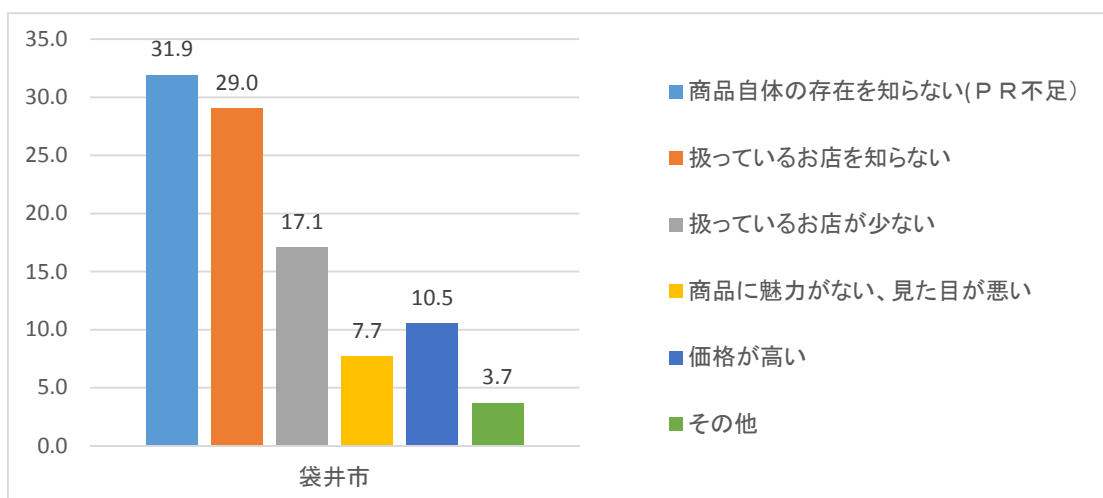
袋井中地区		周南中地区		袋井南中地区		浅羽中地区	
どんどこ浅羽	13	どんどこ浅羽	6	どんどこ浅羽	26	どんどこ浅羽	47
ヤマジ酒店	10	イベント	6	とれたて倶楽部	12	石原屋	10
とれたて倶楽部	9	イオン	4	B級グルメ	6	とれたて倶楽部	6
イベント	5	月見の里	4	イベント	4	遠鉄ストア	6
B級グルメ	3	J A	3	しみきん	3	J A	5
メロー静岡	2	永田屋	3	メロー静岡	2	パディ	4
		たこまん	3	マックスバリュ	2	B級グルメ	4
		とれたて倶楽部	3	遠鉄ストア	2	たこまん	2
		ヤマジ酒店	3	とりや茶屋	2	イベント	2
				和の湯	2	桑原ストア	2
						寺澤商店	2
						袋井観光センター	2

③ 購入の理由



④ 知らない・購入したことが無い理由(袋井市全体)

「商品自体の存在を知らない」と「扱っているお店を知らない」を合わせると 60.9%になり、PR 不足が表れている。



(8)主な自由意見

商店・商店街

街並みを揃えて人が入りやすい店を作れば?

袋井市の商店・商店街は磐田市や掛川市と比べて今一步の感がある。

19時過ぎの買物が多いので大型店に行くことが多い。商店は駐車場が狭く閉店時間が早い。

袋井市内に魅力を感じる店がない。

地域の店でどんな店だろうと気になる店があるが、どんなものをいくらで売っているか分からないので、もっと分かり易くすれば気軽に入りやすくなる。

駅前活性化を図っているようですが、男性向けが多い。女性向けや若者も入りやすい店を増やしてほしい。

地元の店は欲しい衣料品がなく、品数が少ないため磐田や浜松に行ってしまう。有名ブランド店があってほしい。

西通りは居酒屋や飲み屋が多くなり寂しくなった。

駅から近ければ商店を利用する。売っているお店が分からない。

今井地区にも新鮮野菜を扱う店があってほしい。(とれたて市場のようなもの)

食品は店舗が多くて満足している。衣料については袋井にもラポートのような店が欲しい。

市内にはコーヒー店など魅力的なお店も多いのでその周辺に素敵なお店があってほしい。

洋服の人気店がない。浜松のイオンように人気店が集約しているようになって欲しい。

本屋がなくなった。近くに本屋、駅南にコンビニが欲しい。

駅前商店街は車が止められないとの欠点がある。静岡の呉服町などの人が集まりやすい工夫が必要。商店街の方々の意識改革も必要では。

袋井市は個人料理店(イタ飯屋)が多い。

愛野と袋井の駅前の店が少ない。

どうしても決まった店が買いやすい。

袋井市内にも24時間営業のスーパーがあればいい。

できるだけ商店を利用したいが、食品は一か所で購入したいため行く店がない。個人商店は買わないと出にくい。

歩いて行ける近場のスーパーが欲しい

歩いて行ける店がないため一か所で買い物を済ませたい。

DIY系のD2やカインズのような店が浅羽にはない。

家から近い所に魅力的な買い物場所がないので浜松まで出かけている。SCが欲しい。

チェーン店は独自に安い商品がある。

浅羽地区には魅力的な店があまりない。

子供が買いに行ける距離に文具店や雑貨店がない。

浅羽に日用品を売る店がないのでホームセンターが欲しい。

浅羽地区内で揃わないことが多く、磐田まで出かけることが多い。パディはリニューアルしたが中は以前と変わらず残念。

商品

お惣菜の種類が少ない。いつも同じ物しか売っておらず商品開発してほしい。

地域で開発された商品が少し気になる。見て買って食べてみたい。

もっと品質の良いものを置いて欲しい。

袋井名物は贈答品でしか買わないので、壊れない、日持ちするものが欲しい。

地元でしか手に入らない美味しいものや商品をもっと知りたい。

袋井で開発した商品を目にしたことが無い。

食料品は1週間まとめ買いするので、どうしても大型店が多くなる。衣料品は年配向けが多く市外に出向いている。

以前よりJAの品数が増え地元の安心で新鮮なものを安く購入でき満足している。

地域でしか手に入らない商品を充実させてほしい

食料品や日用品は地元で買っているが、衣料品や靴は大型店で選んで買っている。

本当に良いものであれば個人商店でも人が集まるはず。

もっと商品が豊富だと利用しやすい。

地元の産物を使った商品をたくさん開発してほしい。季節ごとにアイデアを一般募集したらいいのでは。

地元の店だと欲しい商品がない。浜松やインターネットで購入するとたくさんの種類から購入することができる。

大型店

市内に魅力的な大型店がないため市外に流れている。

ショッピングモールが必要。ララポートのような専門店が入っている大型店がない。

どうしても何でも揃う大型店を利用してしまう。(レジャー感覚)

大型店が袋井にも欲しい。一か所で買い物が済む商品も魅力的なものがある。

大きいショッピングモールが欲しい(インター前)。そこに袋井名物を置けば気軽に寄れる。

スーパーやドラッグストアは利用するが袋井の大型店は魅力を感じない。浜松のジャスコ、プレ葉ウォーク、磐田のララポートを利用してしまう。

大型店は駐車場が広く何でも揃うし、暇つぶしになるためよく利用する。地元の商店は、学校用品や和菓子等そこでしか買えない場合にしか利用しない。

大型ショッピングセンターがあればそこで買いたい。

地域に定着した大型店舗がなくならないでほしい。

大型店の一角に袋井物産コーナーを作ってほしい。時々セールをしてほしい。

大型店はどこでも同じでときめきはない。地元の野菜や食品を扱う店に頑張ってほしい。特徴ある魅力的な商品、安全な商品、暖かな接客を望む。

浅羽地区にホームセンターが欲しい。ケーヨーデイツーがなくなり不便になった。

袋井市に浜松志都呂のような大型店やシネマができればうれしいし便利。

1回で買物を終わらせたいので大型SSへ行くことが多い(週末)。地元では食品が主となる。

店舗運営

お年寄が買物し難そう。価格表示など商品の見方が分り難く困っている姿をよく見かける。

お店ごとのカードがどんどん溜まってしまい活用できない。

広告を目にすれば知ることができるが、出さない店は分からない。馴染みの店ならわかる。

PRする場作ったほうが良い。

価格が安くてありがたいです。

接客法を商店街の人も学んでみる必要がある。

商品の並びが良く、レジが早い店は急いでいる時は魅力的。

地域で開発された商品を市役所で広報し取扱店をもっと増やしてみる。PRポスター、看板がなさすぎ。コンビニでも取り扱ってもらえたらお土産で購入しやすい。

夜早く閉まってしまう店が多い。21時まで開けてほしい。

自動車・駐車場

昔ながらの商店街があっても駐車場がない。

車がないと生活に困る所に住んでいるため駐車場がない店には行けない。特に個人商店。

小さいお店は駐車場がなかったり、狭いため出入りしづらく利用しようと思えない。

殆ど車で買い物に行っているが運転できなくなったときに心配になる。

今は車に乗れるが免許を返納した後が不安。

車なので個人商店は入りにくい。伊の中のお店も入りにくい。価格が割高で美味しくない。

車での移動が殆どのため大型店を利用することが多い。

その他

以前販売された地域振興券は購入できなかった。そのような買物券を市で出して欲しい。

安さ一番！で何とか家計をやりくりしています。

子育て中はお金がかかるので安くて質の良いものを買いたいと思う。浜松にコストコができれば薬も安く買えるしガソリンも安くなるから待ち遠しい。袋井に誘致してほしい。袋井には何もないので企業を誘致してほしい。袋井駅に駅ビルをたてるとか。

接客に問題あり。品質に不安在り。品数が少ない。

地元の店は駐車場がなく入りにくい。一見客はお断りなのかと感じる。学校の物品販売している店はそれをきっかけに入れるようになった。

年配の父母が買いに行けるバスや乗り合い車があると便利。

近隣の大型店と張り合うよりは、例えば駅前商店街に、東京の下町商店街のおかずを量り売りで安く買えるような店があったらいい。

以上